

A) 索引を用いた検索：

研究主題、研究者名、キーワードなどの各フィールドごとに索引を用いて検索する機能である。この検索では、あらかじめ切り出している単語および熟語の索引が作成されており、この索引の中から検索したい単語および熟語を選択して検索することができる。ただし、この機能を利用する場合には、読み込んでいるデータベースが一つの時に限る。複数データベースを指定しているときは利用できない点に注意する。「検索」→「ドキュメント情報」を選ぶ。

検索

ドキュメント内容 | ドキュメント情報 | フォルダ情報 | 設定

報告書タイトル: [検索]

分担研究報告: [検索]

研究協力者報告書: [検索]

共同研究者報告書: [検索]

研究者名: [検索]

年度: [検索]

キーワード: [検索]

検索の対象になるフィールド

クリックする

検索(S) | キャンセル | クリア(E) | ヘルプ(H)

検索

ドキュメント内容 | ドキュメント情報 | フォルダ情報 | 設定

報告書タイトル: [検索]

分担研究報告: [検索]

研究協力者報告書: [検索]

共同研究者報告書: [検索]

研究者名: [検索]

年度: [検索]

キーワード: [検索]

索引語	ヒット数
テキスト	1
データベース	2
トータルケア	2
ハイリスク児	2
フォーカス・グループ・ディスカッション	1
ベースライン	1
マーカー奇形	1
マスコミ	1
マニュアル	1

検索(S) | キャンセル | クリア(E) | ヘルプ(H)

B) 文字列検索

報告書全文または OCR によりテキスト化された部分と各情報フィールド（研究主題、

研究者、キーワードなど)にある文字列から検索する方法がある。

- (1) 本文中の文字列から検索する場合は、メニューバーの中の「検索」→「ドキュメント内容」の画面を選ぶ。次いで、文字列を入力し「検索(S)」ボタンを押す。

検索したい文字列を入れる。ドキュメント情報フィールドにある文字列を検索する場合は「*文字列*」のようにアスタリスクで囲む。本文中のテキスト文字を検索する場合は、検索したい文字列をそのまま入れる。

検索するフィールドを選ぶ

データベースを指定する、複数指定可

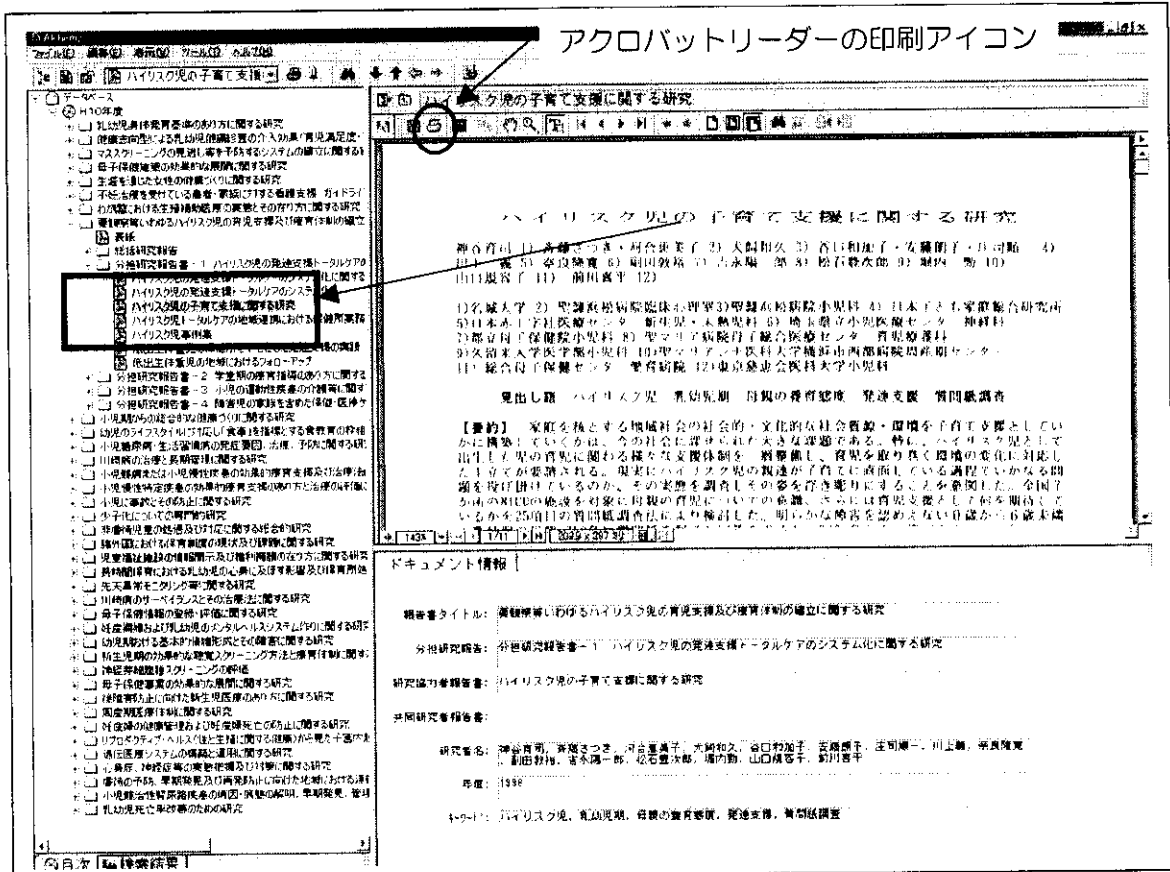
目次との関連づけボタン

検索されたドキュメント

報告書タイトル: 養育院等(いわゆる)ハイリスク児の育児支援及び療育体制の確立に関する研究
 分種研究報告書: 分種研究報告書-1 ハイリスク児の発達支援トータルケアのシステム化に関する研究
 研究協力者報告書: ハイリスク児の子育て支援に関する研究
 共同研究報告書:
 研究著者: 神谷實司、青藤さつき、河合美奈子、天國和久、谷口和加子、安藤朋子、石前麻一、川上真、奈良隆光、新田雅博、菅本陽一郎、花名貴方郎、堀内初、山口真香子、前川善平
 年度: 1996
 トピック: ハイリスク児、乳幼児期、母親の養育態度、発達支援、質問紙調査

(2) 検索により表示されたドキュメントのアクロバットアイコンをクリックすると、報告書の本文が表示される。

論文は平成9年までは、画像で取り込み、要約のテキストファイル（OCRで取り込



みテキストに変換したもの)を論文の末尾に添付して、文字列検索を可能にしている。

平成10年以降は、あらかじめ電子データで、報告書を提出してもらいPDFファイルに変換してデータベース化している。

論文はプラグインしてあるAcrobat Readerで画面表示することができる。PDFファイルはマルチページになっており、画面をスクロールすることによって、報告書の文章を読むことができる。

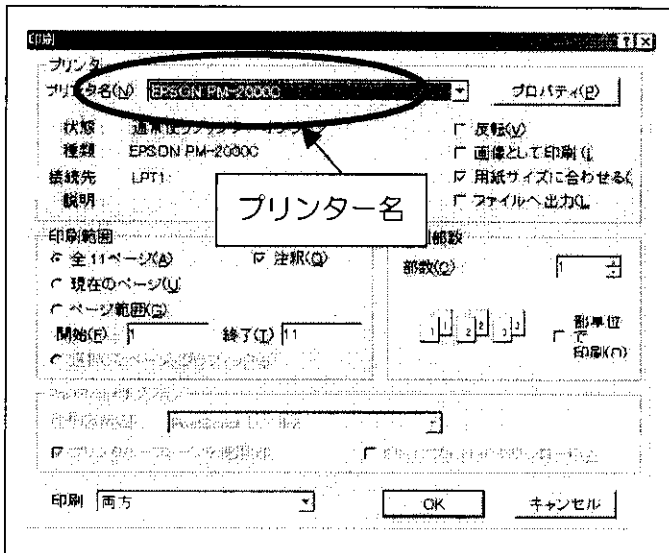
(3) 目次との関連づけボタンを押すと、研究班全体における報告書の位置づけがわかる。ただし、検索の前に、データベース名をクリックして、主任研究班に相当するディレクトリー（フォルダー）を、いったん画面表示させておく必要がある。

VI. 印刷

印刷はアクロバットリーダーの印刷機能を利用する。

アクロバットリーダーのメニューバーにある印刷アイコンをクリックすると次の図のような画面が開く。プリンターを設定し、プロパティ(P)を開き印刷の設定をして「OK」

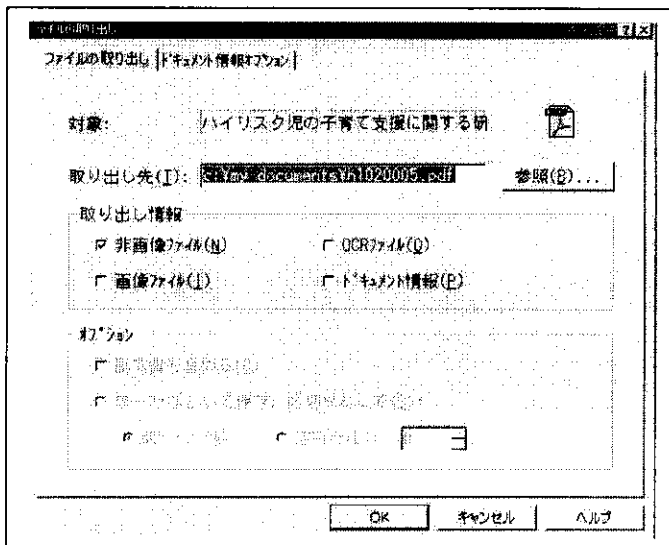
ボタンを押す。



VII. 論文ファイル (PDF) の取り出し

アルケミーのメニューバーの「ファイル(F)」→「ファイルの取り出し」を選択し、「取り出し情報」の「非画像ファイル」のチェックボックスにチェックを入れる。

書き出す場所を指定して「OK」ボタンを押す。



柱：アクロバットリーダーのファイル保存機能を利用してPDFファイルで保存することもできる。

VII. Alchemy 簡易操作マニュアル (三井化学)

本情報はデータベースソフト(Alchemy)で作成されています。

Alchemy は Windows 95、98、NT 4.0、Windows Me、Windows 2000 に対応しております。

Windows 版パソコンをご使用ください。

【動作環境】

- IBM/PC 互換機、PC-9800 メモリー16MB 以上 (64MB 以上推奨)
- Windows95、98、Me、NT 4.0、2000 のいずれかが動作可能な環境
- CD-ROM ドライブ：マルチセッション対応
- 640×480×256 color video (画像データをみる場合)

●ハードディスク空き容量：25MB 以上

注：Photo CD や動画等の大きなサイズのファイルを参照したり、

外部アプリケーションを起動するときはメモリーとハードディスク容量に余裕が必要です。

【インストールの方法】

- 1) メインメニューからファイルマネージャー（Windows95, 98 の場合エクスプローラーまたはマイコンピュータ）を起動させます。
- 2) CD-ROM が入っているドライブを開き、CDSETUP.EXE を実行します。
- 3) すべて next、あるいは“次へ”をクリックしてください。
- 4) Alchemy 用のアイコンが作成されます。

Alchemy Search データベース

【操作方法】

●『Alchemy Search』アイコンをダブルクリックすることにより Alchemy を起動することができます。


- 1) CD の入っているドライブが D ドライブ以外のパソコンをお持ちの方は、ドライブ指定でエラーメッセージがでますが、この場合は CD の入っているドライブに設定変更してください。
- 2) CD の入っているドライブの Alchemy フォルダを選択してください。
- 3) Alchemy フォルダの中の*.ald を選択してください。

●各アイコン・ツールバー・メニューバーの操作方法は、タイトルバーの「ヘルプ(H)」メニューを参照してください。


●メニューバーにおいて各メニュー項目にポインタをあわせると、明細情報が表示されます。

※使用できないコマンドは色が薄くなっています。

●情報を含んだ電子的な索引カードのような「ドキュメント情報」は、各ファイルごとに

作成されています。  をクリックすると表示されます。

【データベースの検索】

検索指示アイコン  をクリックすると検索画面が表示されます。

●テキスト検索の場合「ドキュメント内容」から情報を選択してください。

キーワード検索する場合「ドキュメント情報」から情報を選択してください。
各フィールドで「参照」アイコンをクリックすると参照画面が表示され、登録されている検索語句が一覧表示され、選択することもできます。

●検索には AND、OR、NOT およびワイルドカード (*,?) が使用できます。

詳細は「HLP」メニューを参照してください。

※「参照」アイコンをクリックした際に表示される検索語句一覧には、全文検索の使用のため無意味な語句も含まれます。

Alchemy ツールバー「アイコン」機能説明



データベースの目次を開きます。



ビューアを開きます。



ドキュメント情報を開きます。



印刷を開始します。



関連するアプリケーションを起動させます。



検索画面を表示します。



選択ウィンドウの次のドキュメントを表示します。



選択ウィンドウの前のドキュメントを表示します。



選択ドキュメントの前のドキュメントを表示します。



選択ドキュメントの次のドキュメントを表示します。




















設定画面を表示します。



目次ウィンドウに表示されたアイテムの位置を表示します。



一つ上のフォルダーへ移動します。

-  アイテムのサムネイル表示します。
-  アイテムを一覧表示します。
-  アイテムの詳細情報を表示します。
-  ドキュメントを表示します。
-  拡大表示します。
-  縮小表示します。
-  ページ早送り
-  ページ早戻し
-  標準の大きさで表示します。
-  全体を表示します。
-  画面の縦一杯に表示します。
-  画面の横一杯に表示します。
-  左に回転します。
-  右に回転します。
-  パン表示を行います。
-  副文書の一覧を表示します。
-  目次との関連付けを行います。

(三井化学株式会社)

連絡・問い合わせ先：

厚生省心身障害研究報告書および厚生科学研究子ども家庭総合研究報告書のデータベース化に関する研究班（分担研究）

研究班長：日本子ども家庭総合研究所、大正大学人間学部 中村 敬

連絡先：ksan@rr.ij4u.or.jp

研究班員：日本子ども家庭総合研究所 齊藤 進

連絡先：susumu_s@aiiku.or.jp

研究班員：愛知教育大学教育学部 恒次欣也

研究班員：日本子ども家庭総合研究所、青山学院大学教育学部 庄司順一

厚生省心身障害研究報告書CD化リスト (昭和46年～平成9年)

<昭和46年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	遠城寺 宗徳	心身障害児の発症予防に関する総合的研究	×	×
2	太幸 博邦	心身障害児の療育に関する研究	×	×
3	地方自治体	異常行動児の療育方法に関する研究	×	×
4	尾村 偉久	異常行動の発症機序に関する臨床的研究	×	×

<昭和47年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	遠城寺 宗徳	心身障害児の発症予防に関する総合的研究	○	×
2	太幸 博邦	心身障害児の療育に関する研究	○	×
3	地方自治体	異常行動児の療育方法に関する研究	×	×
4	尾村 偉久	異常行動の発症機序に関する臨床的研究	×	×
5	笠松 章	心身障害児の早期発見に関する研究	○	×

<昭和48年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	遠城寺 宗徳	心身障害児の発症予防に関する総合的研究	×	×
2	太幸 博邦	心身障害児の療育に関する研究	○	×
3	地方自治体	異常行動児の療育方法に関する研究	×	×
4	尾村 偉久	異常行動の発症機序に関する臨床的研究	×	×
5	平山 宗宏	先天異常の早期発見システムに関する研究/母子保健登録管理に関する研究	○	×
6	沖中 重雄	進行性筋ジストロフィー症の成因と治療に関する臨床的研究	○	×
7	中山 健太郎	乳幼児の集団健康審査および集団健康管理に関する研究	○	×

<昭和49年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	遠城寺 宗徳	心身障害児の発症予防に関する総合的研究	×	×
2	太幸 博邦	心身障害児の療育に関する研究	○	×
3	地方自治体	異常行動児の療育方法に関する研究	×	×
4	尾村 偉久	異常行動の発症機序に関する臨床的研究	×	×
5	平山 宗宏	母子保健・医療システムに関する研究	○	×

以上は電子化対象外

<昭和50年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	井上 駿一	Spina bifidaとその周辺疾患の診断と治療	×	×
2	沖中 重雄	筋ジストロフィー症の病因に関する研究	○	○
3	山田 憲吾	進行性筋ジストロフィー症の成因と治療に関する臨床的研究	×	×
4	重田 定正	心身障害児の療育に関する研究	○	○
5	内藤 寿七郎	心身障害の発生防止に関する小児環境学的研究	○	○
6	小宮 弘毅	危急新生児の集中強化医療による心身障害児発生予防効果に関する研究	○	○
7	木村 三生夫	小児慢性疾患などに関する臨床的研究	×	×
8	平山 宗宏	母子保健・母子医療システムに関する研究	○	○
9	井上 英二	心身障害の発生予防に関する遺伝学的研究	○	○
10	坂元 正一	心身障害発生防止に関する胎児環境的研究	○	○

<昭和51年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	井上 英二	心身障害の発生予防に関する遺伝学的研究	○	○
2	山田 憲吾	進行性筋ジストロフィー症の成因と治療に関する臨床的研究	○	○
3	坂元 正一	心身障害発生防止に関する胎児環境的研究	○	○
4	内藤 寿七郎	心身障害の発生防止に関する小児環境学的研究	○	○
5	平山 宗宏	母子保健・母子医療システムに関する研究	○	○
6	重田 定正	心身障害児の療育に関する研究	○	○
7	合屋 長英	小児慢性疾患に関する臨床的研究	○	○
8	木村 三生夫	小児慢性疾患(神経系)に関する研究	×	×
9	大国 真彦	小児慢性疾患(臓器系)に関する研究	○	○
10	沖中 重雄	筋ジストロフィー症の病因に関する研究	×	×

<昭和52年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	井上 英二	遺伝・環境要因による心身障害の予防に関する研究	○	○
2	山田 憲吾	進行性筋ジストロフィー症の成因と治療に関する臨床的研究	○	○
3	重田 定正	心身障害児の療育に関する研究	×	×
4	井上 駿一	Spina bifidaとその周辺疾患の診断と治療に関する研究	○	○
5	合屋 長英	小児慢性疾患(内分泌、代謝、血液系)に関する研究	×	×
6	木村 三生夫	小児慢性疾患(神経系)に関する研究	×	×
7	平山 宗宏	母子保健・医療システムに関する研究	○	○
8	鈴木 雅州	母体および胎児に対する外的因子に関する研究	○	○
9	沖中 重雄	筋ジストロフィー症の病因に関する研究	○	○
10	坂元 正一	周産期母児管理に関する研究	○	○
11	大国 真彦	小児慢性疾患(臓器系)に関する研究	○	○

<昭和53年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	平山 宗宏	母子保健・医療システムに関する研究	○	○
2	井上 駿一	小児慢性疾患(運動器系)ー小児パラレジアに関する研究	×	×
3	木村 三生夫	心身障害発生防止のための小児保健環境学的研究	○	○
4	鈴木 雅洲	母体および胎児に対する外的因子に関する研究	○	○

心身障害研究報告書および厚生科学研究子ども家庭総合研究報告書一覧 2001/1/31

5	大国 真彦	小児慢性疾患(臓器系)に関する研究	○	○
6	重田 定正	小児慢性疾患児の療育に関する研究	○	○
7	井上 英二	遺伝・環境要因による心身障害の予防に関する研究	○	○
8	合屋 長英	小児慢性疾患(内分泌、代謝、血液系)に関する研究	○	○
9	坂元 正一	周産期母児管理に関する研究	○	○

<昭和54年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	井上 英二	遺伝・環境要因による心身障害の予防に関する研究	○	○
2	鈴木 雅洲	母体および胎児に対する外的因子に関する研究	○	○
3	坂元 正一	周産期母児管理に関する研究	○	○
4	木村 三生夫	心身障害発生防止のための小児保健環境学的研究	○	○
5	山村 雄一	先天異常のモタリガに関する研究	○	○
6	山村 雄一	先天異常のモタリガに関する研究-補冊-	○	○
7	平山 宗宏	母子保健・医療システムに関する研究	○	○
8	合屋 長英	小児慢性疾患(内分泌、代謝、血液系)に関する研究	○	○
9	大国 真彦	小児慢性疾患(臓器系)に関する研究	○	○
10	井上 駿一	小児慢性疾患(運動器系)-小児パラレッジアに関する研究	○	○
11	重田 定正	小児慢性疾患児の療育に関する研究	○	○

<昭和55年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	鈴木 雅洲	妊婦管理の改善による胎児障害防止に関する研究	○	○
2	室岡 一	ハイリスク妊娠、分娩の母児管理に関する研究	○	○
3	小泉 明	母子保健・医療に関する管理体系システム開発に関する研究	○	○
4	小林 登	「母子相互作用の臨床的・心理・行動科学的ならびに社会小児科学的意義」に関する研究	○	○
5	有馬 正高	長期疾患療育児の養護・訓練・福祉に関する総合的研究	○	○
6	山村 雄一	先天異常のモタリガに関する研究 我国における先天異常モタリガの研究:視野の拡大と現状	○	○
7	加藤 精彦	小児慢性疾患に関する研究 小児慢性疾患の実態、フォローアップに関する研究	○	○
8	北川 照男	小児慢性疾患(内分泌、代謝、血液系)に関する研究	○	○
9	大国 真彦	小児慢性疾患(臓器系)に関する研究	○	○
10	井上 駿一	小児慢性疾患(運動器系)小児パラレッジアに関する研究	○	○

<昭和56年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	室岡 一	ハイリスク妊娠、分娩の母児管理に関する研究	○	○
2	小林 登	「母子相互作用の臨床的・心理・行動科学的ならびに社会小児科学的意義」に関する研究	○	○
3	有馬 正高	長期疾患療育児の養護・訓練・福祉に関する総合的研究	○	○
4	山村 雄一	先天異常のモタリガに関する研究	○	○
5	鈴木 雅洲	妊婦管理の改善による胎児障害防止に関する研究	○	○
6	小泉 明	母子保健・医療に関する管理体系システム開発に関する研究	○	○
7	加藤 精彦	小児慢性疾患に関する研究、小児慢性疾患の実態、フォローアップに関する研究	○	○
8	北川 照男	小児慢性疾患(内分泌、代謝、血液系)に関する研究	○	○
9	大国 真彦	小児慢性疾患(臓器系)に関する研究	○	○
10	馬場 一雄	「乳幼児突然死(SIDS)」に関する研究	○	○

<昭和57年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	加藤 精彦	小児慢性疾患の実態、フォローアップに関する研究	○	○
2	北川 照男	小児慢性疾患(内分泌、代謝、血液系)に関する研究	○	○
3	大国 真彦	小児慢性疾患(臓器系)に関する研究	○	○
4	山村 雄一	先天異常のモタリングに関する研究	○	○
5	馬場 一雄	「乳幼児突然死(SIDS)」に関する研究	○	○
6	小林 登	「母子相互作用の臨床的・心理・行動科学的ならびに社会小児科学的意義」に関する研究	○	○
7	有馬 正高	長期疾患療育児の養護・訓練・福祉に関する総合的研究	○	○
8	鈴木 雅洲	妊婦管理の改善による胎児障害防止に関する研究	○	○
9	小泉 明	母子保健・医療に関する管理体系 システム開発に関する研究	○	○
10	室岡 一	ハイリスク妊娠、分娩の母児管理に関する研究	○	○

<昭和58年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	小林 登	母子相互作用の臨床応用に関する研究	○	○
2	和田 義郎	マスキリングに関する研究	○	○
3	高橋 悦二郎	母子保健システムの充実にに関する研究	○	○
4	山下 文雄	乳幼児期における原因不明疾患に関する研究	○	○
5	植田 穰	小児慢性疾患の診断・治療・管理に関する研究班	○	○
6	坂元 正一	胎児、妊産婦管理および周産期医療システム化に関する研究	○	○
7	奥山 和男	新生児管理における諸問題の総合的研究	○	○
8	山村 雄一	先天異常のモタリングに関する研究	○	○
9	馬場 一雄	乳幼児突然死(SIDS)に関する研究	○	○

<昭和59年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	坂元 正一	胎児、妊産婦管理および周産期医療システム化に関する研究	○	○
2	奥山 和男	新生児管理における諸問題の総合的研究	○	○
3	山村 雄一	先天異常のモタリングに関する研究	○	○
4	坂上 正道	乳幼児突然死(SIDS)に関する研究	○	○
5	山下 文雄	乳幼児期における原因不明疾患に関する研究	○	○
6	小林 登	母子相互作用の臨床応用に関する研究	○	○
7	植田 穰	小児慢性疾患の診断・治療・管理に関する研究班	○	○
8	酒井 糾	慢性腎疾患の診断・治療に関する研究	○	○
9	和田 義郎	マスキリングに関する研究	○	○
10	高橋 悦二郎	母子保健システムの充実にに関する研究	○	○

<昭和60年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	坂元 正一	胎児、妊産婦管理および周産期医療システム化に関する研究	○	○
2	奥山 和男	新生児管理における諸問題の総合的研究	○	○
3	山村 雄一	先天異常モタリングに関する研究	○	○
4	坂上 正道	乳幼児突然死(SIDS)に関する研究	○	○
5	和田 義郎	マスキリングに関する研究	○	○
6	高橋 悦二郎	母子保健システムの充実にに関する研究	○	○

心身障害研究報告書および厚生科学研究子ども家庭総合研究報告書一覧 2001/1/31

7	石丸 隆治	小児慢性腎疾患の予防・管理・治療に関する研究	○	○
8	植田 穰	小児慢性疾患の診断・治療・管理に関する研究班	○	○
9	山下 文雄	乳幼児期における原因不明疾患に関する研究	○	○
10	小林 登	母子相互作用の臨床応用に関する研究	○	○

<昭和61年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	水野 正彦	産科管理における環境因子に関する研究	○	○
2	奥山 和男	新生児管理における諸問題の総合的研究	○	○
3	小西 宏	先天異常モクリングシステムに関する研究	○	○
4	竹村 喬	周産期医療をめぐる諸問題に関する研究	○	○
5	和田 義郎	マスキリーニングに関する研究	○	○
6	平山 宗宏	母子保健システムの充実・改善に関する研究	○	○
7	高石 昌弘	家庭保健と小児の成長・発達に関する総合的研究	○	○
8	川崎 富作	川崎病に関する研究	○	○
9	小佐野 満	小児期の主な健康障害要因に関する研究班	○	○
10	石丸 隆治	小児慢性腎疾患の予防・管理・治療に関する研究	○	○

<昭和62年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	竹村 喬	周産期医療をめぐる諸問題に関する研究	○	○
2	小西 宏	先天異常モクリングシステムに関する研究	○	○
3	奥山 和男	新生児管理における諸問題の総合的研究	○	○
4	水野 正彦	産科管理における環境因子に関する研究	○	○
5	平山 宗宏	母子保健システムの充実・改善に関する研究	○	○
6	川崎 富作	川崎病に関する研究	○	○
7	和田 義郎	マスキリーニングに関する研究	○	○
8	高石 昌弘	家庭保健と小児の成長・発達に関する総合的研究	○	○
9	石丸 隆治	小児慢性腎疾患の予防管理・治療に関する研究	○	○
10	小佐野 満	小児期の主な健康障害に関する研究	○	○
11	坂上 正道	「乳幼児突然死(SIDS)」に関する研究	○	○

<昭和63年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	重松 逸造	成人T細胞白血病(ATL)の母子感染防止に関する研究班	○	○
2	小西 宏	先天異常モクリングシステムに関する研究	○	○
3	竹村 喬	周産期医療をめぐる諸問題に関する研究	○	○
4	奥山 和男	新生児管理における諸問題の総合的研究	○	○
5	水野 正彦	産科管理における環境因子に関する研究	○	○
6	川崎 富作	川崎病に関する研究	○	○
7	坂上 正道	「乳幼児突然死(SIDS)」に関する研究	○	○
8	石丸 隆治	小児腎疾患の進行阻止と長期管理のシステム化に関する研究	○	○
9	小佐野 満	小児期の主な健康障害要因に関する研究	○	○
10	平山 宗宏	母子保健システムの充実・改善に関する研究	○	○
11	高石 昌弘	家庭保健と小児の成長・発達に関する総合的研究	○	○
12	和田 義郎	マスキリーニングに関する研究	○	○

<平成元年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	加藤 精彦	小児慢性疾患のトータルに関する研究	○	○
2	大国 真彦	小児期からの慢性疾患予防対策に関する研究	○	○
3	石丸 隆治	小児腎疾患の進行阻止と長期管理のシステム化に関する研究	○	○
4	多田 裕	周産期医療システムの改善・評価に関する研究	○	○
5	水野 正彦	妊娠の異常発現予知と対策に関する研究	○	○
6	小川 雄之亮	新生児期・乳児期の生活管理のあり方に関する総合的研究	○	○
7	平山 宗宏	高齢化社会を迎えるに当たっての母子保健事業策定に関する研究	○	○
8	黒田 泰弘	代謝疾患・内分泌疾患等のマスキング、進行阻止及び長期管理に関する研究	○	○
9	高野 陽	地域・家庭環境の小児に対する影響等に関する研究	○	○
10	鴨下 重彦	小児の神経・感覚器等の発達における諸問題に関する研究	○	○
11	重松 逸造	成人T細胞白血病(ATL)の母子感染防止に関する研究班	○	○

<平成2年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	高野 陽	地域・家庭環境の小児に対する影響等に関する研究	○	○
2	平山 宗宏	高齢化社会を迎えるに当たっての母子保健事業策定に関する研究	○	○
3	小川 雄之亮	新生児期・乳児期の生活管理のあり方に関する総合的研究	○	○
4	鴨下 重彦	小児の神経・感覚器等の発達における諸問題に関する研究	○	○
5	水野 正彦	妊婦の異常発現予知と対策に関する研究	○	○
6	多田 裕	周産期医療システムの改善・評価に関する研究	○	○
7	加藤 精彦	小児慢性疾患のトータルに関する研究	○	○
8	黒田 泰弘	代謝疾患・内分泌疾患等のマスキング、進行阻止及び長期管理に関する研究	○	○
9	村田 光範	小児期からの慢性疾患予防対策に関する研究	○	○
10	大国 真彦	小児期からの成人病予防に関する研究	○	○
11	石丸 隆治	小児腎疾患の進行阻止と長期管理のシステム化に関する研究	○	○
12	重松 逸造	成人T細胞白血病(ATL)の母子感染防止に関する研究班	○	○

<平成3年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	大国 真彦	小児期からの成人病予防に関する研究	○	○
2	加藤 精彦	小児慢性疾患のトータルに関する研究	○	○
3	武田 佳彦	ハイリスク妊娠に関する研究	○	○
4	川名 尚	母子感染防止に関する研究	○	○
5	野崎 貞彦	市町村母子保健活動の効率化に関する研究	○	○
6	坂元 正一	REPRODUCTIVE HEALTHに関する研究	○	○
7	高野 陽	地域・家庭環境の小児に対する影響等に関する研究	○	○
8	平山 宗宏	高齢化社会を迎えるに当たっての母子保健事業策定に関する研究	○	○
9	水野 正彦	妊娠の異常発現予知と対策に関する研究	○	○
10	多田 裕	周産期医療システムの改善・評価に関する研究	○	○
11	小川 雄之亮	新生児期・乳児期の生活管理のあり方に関する総合的研究	○	○
12	鴨下 重彦	小児の神経・感覚器等の発達における諸問題に関する研究	○	○
13	黒田 泰弘	代謝疾患・内分泌疾患等のマスキング、進行阻止及び長期管理に関する研究	○	○
14	村田 光範	小児期からの慢性疾患予防対策に関する研究	○	○

<平成4年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	坂元 正一	REPRODUCTIVE HEALTHに関する研究	○	○
2	松田 一郎	生活環境が子どもの健康におよぼす影響に関する研究	○	○
3	大国 真彦	小児期からの成人病予防に関する研究	○	○
4	加藤 精彦	小児の心身障害予防、治療システムに関する研究	○	○
5	有馬 正高	親子のこころの諸問題に関する研究	○	○
6	日暮 眞	少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究	○	○
7	野崎 貞彦	市町村母子保健活動の効率化に関する研究	○	○
8	武田 佳彦	ハイリスク妊娠に関する研究	○	○
9	川名 尚	母子感染防止に関する研究	○	○
10	鴨下 重彦	発達障害児の早期ケアシステムに関する研究	○	○
11	黒田 泰弘	マススクリーニングシステムの評価方法に関する研究	○	○
12	小川 雄之亮	ハイリスク児の総合的ケアシステムに関する研究	○	○
13	中野 仁雄	妊産婦をとりまく諸要因と母子の健康に関する総合的研究	○	○

<平成5年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	小川 雄之亮	ハイリスク児の総合的ケアシステムに関する研究	○	○
2	黒田 泰弘	マススクリーニングシステムの評価方法に関する研究	○	○
3	中野 仁雄	妊産婦をとりまく諸要因と母子の健康に関する研究	○	○
4	武田 佳彦	ハイリスク妊娠に関する研究	○	○
5	川名 尚	母子感染防止に関する研究	○	○
6	坂元 正一	REPRODUCTIVE HEALTHに関する研究	○	○
7	加藤 精彦	小児の心身障害予防、治療システムに関する研究	○	○
8	松田 一郎	生活環境が子どもの健康や心身の発達におよぼす影響に関する研究	○	○
9	福渡 靖	小児期からの健康的なライフスタイルの確立に関する研究	○	○
10	鴨下 重彦	発達障害児のケアシステムに関する研究	○	○
11	日暮 眞	少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究	○	○
12	松井 一郎	親子のこころの諸問題に関する研究	○	○

<平成6年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	武田 佳彦	妊産婦死亡の防止に関する研究	○	○
2	加藤 精彦	小児の心身障害予防、治療システムに関する研究	○	○
3	中野 仁雄	妊産婦をとりまく諸要因と母子の健康に関する研究	○	○
4	福渡 靖	小児期からの健康的なライフスタイルの確立に関する研究	○	○
5	青木 継穂	新しいスクリーニングのあり方に関する研究	○	○
6	寺尾 俊彦	多胎妊娠の管理及びケアに関する研究	○	○
7	高野 陽	市町村における母子保健事業の効率的実施に関する研究	○	○
8	林 謙治	望まない妊娠等の防止に関する研究	○	○
9	日暮 眞	少子化時代に対応した母子保健事業に関する研究	○	○
10	松田 一郎	生活環境が子どもの健康や心身の発達におよぼす影響に関する研究	○	○
11	小川 雄之亮	ハイリスク児の総合的ケアシステムに関する研究	○	○
12	松井 一郎	親子のこころの諸問題に関する研究	○	○

<平成7年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	武田 佳彦	妊産婦死亡の予防に関する研究	○	○
2	多田 裕	周産期の医療システムと情報管理に関する研究	○	○
3	中野 仁雄	女性の健康と児の成育からみた妊娠分娩産褥における母子の保健医療に関する研究	○	○
4	福渡 靖	小児期からの健康的なライフスタイルの確立に関する研究	○	○
5	青木 継稔	新しいスクリーニングのあり方に関する研究	○	○
6	寺尾 俊彦	多胎妊娠の管理及びケアに関する研究	○	○
7	高野 陽	市町村における母子保健事業の効率的実施に関する研究	○	○
8	林 謙治	望まない妊娠等の防止に関する研究	○	○
9	柳澤 正義	小児の心身障害・疾患の予防と治療に関する研究	○	○
10	松田 一郎	生活環境が子どもの健康や心身の発達におよぼす影響に関する研究	○	○
11	小川 雄之亮	新生児期の疾患とケアに関する研究	○	○
12	松井 一郎	親子のこころの諸問題に関する研究	○	○
13	小宮 弘毅	保健・医療・福祉にかかわる医療資源の有効活用等に関する研究	○	○

<平成8年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	武田 佳彦	妊産婦死亡の防止に関する研究	○	○
2	多田 裕	周産期の医療システムと情報管理に関する研究	○	○
3	中野 仁雄	これからの妊産褥婦の健康管理システムに関する研究	○	○
4	高野 陽	市町村における母子保健事業の効率的実施に関する研究	○	○
5	青木 継稔	効果的なマススクリーニングの施策に関する研究	○	○
6	矢内原 巧	不妊治療の在り方に関する研究	○	○
7	柳澤 正義	小児の心身障害・疾患の予防と治療に関する研究	○	○
8	松田 一郎	子どもの健康に及ぼす生活環境の影響に関する研究	○	○
9	小川 雄之亮	新生児期の疾患とケアに関する研究	○	○
10	松井 一郎	効果的な親子のメンタルケアに関する研究	○	○
11	小宮 弘毅	保健・医療・福祉にかかわる情報と社会資源の有効活用に関する研究	○	○
12	前川 喜平	ハイリスク児の健全育成のシステム化に関する研究	○	○
13	村田 光範	小児期からの総合的な健康づくりに関する研究	○	○
14	樋口 恵子	生涯を通じた女性の健康づくりに関する研究	○	○

<平成9年度>

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	武田 佳彦	妊産婦死亡の防止に関する研究	○	○
2	多田 裕	周産期の医療システムに関する研究	○	○
3	中野 仁雄	これからの妊産褥婦の健康管理システムに関する研究	○	○
4	青木 継稔	効果的なマススクリーニングの施策に関する研究	○	○
5	柳澤 正義	小児慢性特定疾患治療研究事業の評価に関する研究	○	○
6	松田 一郎	出生前診断の実態に関する研究	○	○
7	小川 雄之亮	新生児期の疾患とケアに関する研究	○	○
8	松井 一郎	効果的な親子のメンタルケアに関する研究	○	○
9	矢内原 巧	不妊治療の在り方に関する研究	○	○
10	前川 喜平	ハイリスク児の健全育成のシステム化に関する研究	○	○

11	村田 光範	小児期からの総合的な健康づくりに関する研究	○	○
12	樋口 恵子	生涯を通じた女性の健康づくりに関する研究	○	○
13	北川 定謙	市町村母子保健計画の評価に関する研究	○	○
14	田中 哲郎	乳幼児死亡の防止に関する研究	○	○
15	足立 己幸	子どもの健康と栄養に関する研究	○	○
16	武谷 雄二	リプロダクティブヘルスからみた子宮内膜症の実態と対策に関する研究	○	○
17	大倉 興司	遺伝相談に関する研究	○	○
18	久繁 哲徳	母子保健事業の評価に関する研究	○	○
19	松尾 宣武	我が国の小児保健医療体制の在り方に関する研究	○	○
20	森田 昌敏	臍帯血等のダイオキシン類濃度に関する研究	○	○
21	加藤 忠明	小児慢性特定疾患治療研究事業の登録管理システムに関する研究	○	○
22	奥野 晃正	諸外国における成長ホルモン分不全性低身長症等の診断と治療に関する研究	○	○
23	平山 宗宏	少子化についての専門的研究	○	○

厚生科学研究子ども家庭総合研究報告書CD化リスト（平成10～11年）

<平成10年度>厚生科学研究子ども家庭総合研究

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	中野 仁雄	妊産褥婦および乳幼児のメンタルヘルスシステム作りに関する研究	○	○
2	加藤 則子	乳幼児身体発育基準のあり方に関する研究	○	○
3	清水 凡生	幼児期における基本的情緒形成とその障害に関する研究	○	○
4	三科 潤	新生児期の効果的な聴覚スクリーニング方法と療育体制に関する	○	○
5	久繁 哲徳	神経芽細胞種スクリーニングの評価	○	○
6	星 旦二	健康志向型による乳幼児健康診査の介入効果（育児満足度・育児能力・育児不安軽減・対処行動）に関する対照群を含む追跡研究	○	○
7	加藤 尚美	母子保健事業の効果的な展開に関する研究	○	○
8	黒田 康弘	マスキングの見逃し等を予防するシステムの確立に関する研究	○	○
9	中原 俊隆	母子保健施策の効果的な展開に関する研究	○	○
10	小川 雄之亮	後障害防止に向けた新生児医療のあり方に関する研究	○	○
11	中村 肇	周産期医療体制に関する研究	○	○
12	桑原 慶紀	妊産婦の健康管理および妊産婦死亡の防止に関する研究	○	○
13	田中 哲郎	乳幼児死亡の防止に関する研究	○	○
14	樋口 恵子	生涯を通じた女性の健康づくりに関する研究	○	○
15	森 明子	不妊治療を受けている患者・家族に対する看護支援 ガイドラインの作成とネットワークの構築に関する研究	○	○
16	武谷 雄二	リプロダクティブ・ヘルス（性と生殖に関する健康）から見た子宮内膜症等の対策に関する研究	○	○
17	矢内原 巧	わが国における生殖補助医療の実態とその在り方に関する研究	○	○
18	古山 順一	遺伝医療システムの構築と運用に関する研究	○	○
19	奥野 晃正	心身症、神経症等の実態把握及び対策に関する研究	○	○
20	松井 一郎	虐待の予防、早期発見及び再発防止に向けた地域における連携体制の構築に関する研究	○	○
21	前川 喜平	要観察等いわゆるハイリスク児の育児支援及び療育体制の確立に関する研究	○	○
22	村田 光範	小児期からの総合的な健康づくりに関する研究	○	○
23	足立 己幸	幼児のライフスタイルに対応し「食事」を指標とする食教育の枠組みに関する研究	○	○
24	松浦 信夫	小児糖尿病・生活習慣病の発症要因、治療、予防に関する研究	○	○
25	加藤 裕久	川崎病の治療と長期管理に関する研究	○	○

26	城 良二	小児難病または小児慢性疾患の効果的療育支援及び治療法に関する研究	○	○
27	伊藤 祐	小児難治性腎尿路疾患の病因・病態の解明, 早期発見, 管理・治療に関する研究	○	○
28	神谷 齋	小児慢性特定疾患の効果的療育支援のあり方と治療の評価に関する研究	○	○
29	田中 哲朗	小児に事故とその防止に関する研究	○	○
30	澤口 彰子	乳幼児死亡率改善のための研究	○	○
31	高野 陽	少子化についての専門的研究	○	○
32	庄司 順一	非虐待児童の処遇及び対応に関する総合的研究	○	○
33	網野 武博	諸外国における保育制度の現状及び課題に関する研究	○	○
34	古川 孝順	児童福祉施設の情報開示及び権利擁護の在り方に関する研究	○	○
35	民 秋言	長時間保育における乳幼児の心身に及ぼす影響及び保育所処遇の在り方に関する研究	○	○
36	住吉 好雄	先天異常モニタリング等に関する研究	○	○
37	原田研介	川崎病のサーベイランスとその治療法に関する研究	○	○
38	柳沢正義	母子保健情報の登録・評価に関する研究	○	○

注：主任研究班の並びがCD版と異なっていることをお断りしておく。

<平成11年度>厚生科学研究子ども家庭総合研究

	研究者名	研究課題名	蔵書有無	電子化
1	中野仁雄	妊産褥婦および乳幼児のメンタルヘルシステム作りに関する研究	○	○
2	加藤則子	乳幼児身体発育基準のあり方に関する研究	○	○
3	清水凡生	幼児期における基本的情緒形成とその障害に関する研究	○	○
4	三科潤	新生児期の効果的な聴覚スクリーニング方法と療育体制に関する研究	○	○
5	久繁哲徳	神経芽細胞腫スクリーニングの評価	○	○
6	星 且二	健康志向型による乳幼児健康診査の介入効果（育児満足度・育児能力・育児不安軽減・対処行動）に関する対象郡を含む追跡研究	○	○
7	加藤尚美	母子保健事業の効果的な展開に関する研究	○	○
8	黒田泰弘	マススクリーニングの見逃し等を予防するシステムの確立に関する研究	○	○
9	中原俊隆	母子健康施設の効果的な展開に関する研究	○	○
10	柳沢正義	母子健康手帳の評価とさらなる活用に関する研究	○	○
11	小川雄之亮	後障害防止に向けた新生児医療のあり方に関する研究	○	○
12	中村 肇	周産期医療体制に関する研究	○	○
13	桑原慶紀	妊産婦の健康管理及び妊産婦死亡の防止に関する研究	○	○
14	樋口恵子	生涯を通じた女性の健康づくりに関する研究	○	○
15	森 明子	不妊治療を受けている患者・家族に対する看護支援ガイドラインの作成とネットワークの構築に関する研究	○	○
16	武谷雄二	リプロダクティブヘルスからみた子宮内膜症等の対策に関する研究	○	○
17	矢内原 巧	わが国における生殖補助医療の実態とその在り方	○	○
18	古山順一	遺伝医療システムの構築と運用に関する研究	○	○
19	奥野是正	心身症、神経症等の実態把握及び対策に関する研究	○	○
20	松井一郎	虐待の予防、早期発見および再発防止に向けた地域における連携体制の構築に関する研究	○	○

21	前川喜平	要観察児等いわゆるハイリスク児の育児支援及び療育体制の確立に関する研究	○	○
22	村田光範	小児期からの総合的な健康づくりに関する研究	○	○
23	足立巳幸	幼児のライフスタイルに対応し「食事」を指標とする食教育の枠組みに関する研究	○	○
24	渡部尚子	利用者の立場から見て望ましい出産のあり方に関する研究	○	○
25	山城雄一郎	病院における子ども支援プログラムに関する研究	○	○
26	松浦信夫	小児糖尿病・生活習慣病の発症要因、治療、予防に関する研究	○	○
27	加藤裕久	川崎病の治療と長期管理に関する研究	○	○
28	城 良二	小児難病及び小児慢性疾患の効果的療育支援及び治療法に関する研究	○	○
29	伊藤 択	小児難治性腎尿路疾患の病因・病態の解明、早期発見、管理・治療に関する研究	○	○
30	神谷 斎	小児慢性特定疾患の効果的療育支援のあり方と治療の評価に関する研究	○	○
31	田中哲郎	小児の事故とその防止に関する研究	○	○
32	澤口彰子	乳幼児死亡率改善のための研究	○	○
33	横田俊平	若年性関節リウマチの実態調査とQOL向上の医療・行政的政策立案	○	○
34	平山宗宏	少子化についての専門的研究	○	○
35	庄司順一	被虐待児童の処遇及び対応に関する総合的研究	○	○
36	網野武博	諸外国における保育制度の現状及び課題に関する研究	○	○
37	民秋言	一時保育における保育の処遇のあり方について	○	○
38	帆足英一	乳児院における処遇評価基準並びにマニュアルの策定	○	○
39	田澤巖	児童の養育責任の系譜に関する研究	○	○
40	住吉好雄	先天異常モニタリング等に関する研究	○	○
41	原田研介	急性期における川崎病患者の血液検査成績	○	○
42	柳沢正義	母子保健情報の登録・評価に関する研究	○	○

注：蔵書有無は子ども家庭総合研究所図書室に保管されているか否かの意味

厚生科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）

成長ホルモン治療の現状と評価に関する研究

分担研究者 田中敏章（国立小児病院内分泌代謝科

小児医療研究センター内分泌代謝研究部）

研究協力者 藤枝憲二（旭川医科大学小児科）

横谷 進（虎の門病院小児科）

立花克彦（神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科）

齋藤友博（国立小児病院小児医療研究センター）

平成10年2月より小児慢性特定疾患治療研究事業における成長ホルモン治療に対する公費負担の新しい基準が施行された。このことにより、実際に成長ホルモン治療の現状がどのように変化したかを把握することは、事業の適正化の評価として重要である。

本研究は、成長ホルモンの公費負担基準の施行の前後による成長ホルモン治療状況の変化を把握し、今後の適正な事業の推進の検討のための基礎データを得ることを目的とする。さらに給付申請のためのデータを解析することによって、成長ホルモン分泌不全症の診断および治療方法の改善に寄与することが期待される。

本研究は、成長科学協会成長ホルモン治療専門委員会、GH・関連因子検討専門委員会および適応判定委員会の協力を得て行った。

1. 成長ホルモン分泌不全性低身長症に対する公費負担基準施行による患者の調査

1) 開始基準の変更に伴う患者数の変化の成長科学協会と小児慢性特定疾患研究事業の登録数の比較（表1）

	成長科学協会			小児慢性特定疾患		
	新規適応	継続適応	合計	新規登録	継続登録	合計
H 8 年	3,254	11,971	18,791			20,389
H 9 年	3,264	12,725	15,989			19,730
H 1 0 年	1,875	10,443	12,318	1,970	7,616	9,586
H 1 1 年	1,206	7,201	8,407	1,904	8,291	10,195
H 1 2 年	1,328	5,603	6,931			